

2019年度 定期総会議案書

日時 2019年6月20日(木) 11:00～
場所 紫乃



(公財) 日本電信電話ユーザ協会
野田・関宿地区協会

■定期総会議決事項

(1)第一号議案 2018年度の事業報告について

- ・報告1 会員数状況等について・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1
- ・報告2 ICTセミナー実施状況について・・・・・・・・ P. 2
- ・報告3 テレコミュニケーション教育研修活動について・・・・ P. 3
- ・報告4 情報通信施設見学会について・・・・・・・・ P. 6

(2)第二号議案 2018年度収支報告について・・・・・・・・ P. 7

関連資料 2018年度監査報告について・・・・・・・・ P. 8

(3)第三号議案 2019年度事業計画(案)について・・・・・・・・ P. 9

- ・＜参考＞ 2019年度電話対応コンクールについて
 - 千葉県大会について・・・・・・・・ P.12
 - 全国大会について・・・・・・・・ P.12

(4)第四号議案 2019年度収支予算(案)について・・・・・・・・ P.13

(5)第五号議案 2019年度地区役員等について・・・・・・・・ P.14

(6)その他 2018年度電話対応コンクール入賞者表彰について・・・・ P.15

(注) 本議案書に掲載しております「個人名・事業所名」につきましては、
“順不同・敬称略”とさせていただきます。

2018年度事業報告について

会員数状況等について

【1】千葉支部会員状況の推移

地区協会名	2017年度	2018年度				会員数 前年度比
		入会数	退会数	純増数	会員数	
千葉・市原・東金	424	7	28	▲ 21	403	▲5.0%
成田・佐倉	91	1	4	▲ 3	88	▲3.3%
茂原・夷隅	111	0	8	▲ 8	103	▲7.2%
市川・浦安行徳	166	2	8	▲ 6	160	▲3.6%
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	223	1	23	▲ 22	201	▲9.9%
柏・流山・我孫子・沼南	131	2	14	▲ 12	119	▲9.2%
野田・関宿	72	0	6	▲ 6	66	▲8.3%
松戸	95	1	9	▲ 8	87	▲8.4%
木更津・館山・鴨川	258	3	18	▲ 15	243	▲5.8%
銚子・香取・旭・匝瑳	163	0	7	▲ 7	156	▲4.3%
合 計	1,734	17	125	▲ 108	1,626	▲6.2%

【2】参考

(1)首都圏支部の会員状況の推移

支部名	2017年度	2018年度	前年度増減	前年度比
千葉	1,734	1,626	▲ 108	▲6.2%
茨城	1,618	1,515	▲ 103	▲6.4%
東京	3,671	3,334	▲ 337	▲9.2%
群馬	2,471	2,339	▲ 132	▲5.3%
神奈川	1,653	1,516	▲ 137	▲8.3%
栃木	1,519	1,437	▲ 82	▲5.4%
埼玉	1,436	1,340	▲ 96	▲6.7%
山梨	1,207	1,146	▲ 61	▲5.1%
合 計	15,309	14,460	▲ 849	▲5.5%

(2)入会理由分析結果

入会理由	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	計	割合
セミナー・電コ ン・研修会等への 参加	4	1		2	1	2		1	3		14	82.4%
取引先・AM・知 人等の協会外から の紹介	2										2	11.8%
役員・会員・事務 局等協会関係者か らの紹介	1										1	5.9%
合 計	7	1	0	2	1	2	0	1	3	0	17	100%

(3)退会理由分析結果

退会理由	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	合計	割合
経費節減等の会社経営判断	14	2	4	1	11	8	4	3	8	6	61	48.8%
割引特典の利用中止	7		2	2	5	3	1		5		25	20.0%
会社又は事業所の統廃合・倒産等	2	1	1	3	4	2		4	1	1	19	15.2%
協会事業に魅力ない	2			1		1	1	2			7	4.8%
会費未納等による協会判断	1			1	3				1		6	4.8%
その他	2	1	1						3		7	5.6%
地区協会合計	28	4	8	8	23	14	6	9	18	7	125	100%

2018年度事業報告について

ICTセミナー等の実施状況について

【1】新春セミナー実施状況

事業項目	実施概要	参加者数()内は事業所数			2018年度の取り組み
		2017年度実績	2018年度実績	増減	
①支部 2月28日(木)	実施会場：杉ノ宮グランド・幕張 第一部 講師：菊地幸夫氏(弁護士) 「出会いの人生から学んだこと」 第二部 講師：三遊亭楽春(落語家) 「落語に学ぶCS向上&コミュニケーション講演」	153 (78)	126 (65)	▲27 (▲13)	(1)支部開催分 ・企画の取り掛かり時期が遅れたため、集客が進まなかった。 ・対策としてテレコムフォーラムへのチラシ同梱、施設見学参加者へのチラシ配布、近隣オフィスビル(4棟)へポスティング、近隣高層マンションへのポスティングを実施したが、集客は伸び悩んだ。 (2)地区開催分 ・参加者については、銚子地区は増、木更津地区は昨年度とほぼ同数であった。 (3)テレコムフォーラムへのチラシ同梱による周知、 ①千葉支部主催・・・全エリア ②銚子地区(商工会議所へ協賛)・銚子エリア ③木更津地区主催・・・木更津エリア、千葉エリア
②銚子地区 1月22日(火)	実施会場：銚子商工会議所大ホール ※銚子商工会議所主催 講師：伊藤 惇夫氏(政治アナリスト) 「流動化する日本政治の行方」 ～時代の転換期を見つめる～	103	144	41	
③木更津地区 2月5日(火)	実施会場：かずさアカデミアホール 第一部 講師：NTT木更津営業支店長 横山英夫氏 「ICT技術の現状」 第二部 講師：山口香氏 (筑波大学体育系教授) 「スポーツでまちづくり・人づくり」 ・木更津商工会議所 ・君津商工会議所 共催	71 (37)	70 (27)	▲1 (▲10)	
合 計		327 (115)	340 (92)	13 (▲23)	—

【2】ICTセミナー実施状況

実施項目	実施概要	参加者数()内は事業所数		2018年度の振返り
		2017年度実績	2018年度実績	
ICT導入補助金関連セミナー	(1)定期総会実施後に「ICT導入補助金」のミニセミナーを実施 (2)商工会議所と連携した「IT導入補助金セミナー」 (一部)・外部講師：「IT導入補助金の概要と活用例」 (二部)・NTTより：「ITを活用した具体的なメリット」	—	(1)ミニセミナー ・5月(48名) 成田28名/銚子20名 ・6月(120名) 千葉60名 茂原28名 市川32名 ・7月(131名) 船橋18名/柏24名/ 野田25名 /松戸27名/ 木更津37名 (計：10回299人参加) (2)IT導入補助金セミナー ・7/24 柏商工会議所 (13事業所14名参加)	(1)地区協会の定期総会開催時を捉えたミニセミナーについてNTT東日本から協力を得られて、全10回実施 (2)本部と連携した外部講師依頼によりセミナーを実施
製造者向けIoT展示会	柏商工会議所工業部会/東葛テクノプラザ/NTT東日本との連携により実施(コザ 協会協賛)	—	・11/7(東葛テクノプラザ) スマートものづくり認定企業31社出店(45名来場)	柏市を中心とした製造業者を対象としたIoT展示会を実施
サイバーセキュリティセミナー	県警本部/あいおいニッセイ同和損保/NTT東日本との連携により実施(コザ 協会共催)	・4/17～9/27まで、 商工会議所、商工会との連携により、実施 (6回・179名参加)	・12月5日(水) 木更津商工会議所において実施した(23事業所、52名参加)	あいおいニッセイ同和損保が中心となり、千葉県警本部と連携して実被害から考えるセキュリティ対策の講演を行った。
HP・SNSセミナー	初心者向け販路拡大に向けたHP・SNSの有効活用方法	—	・3月18日(月) 船橋商工会議所において実施した(24事業所、26名参加)	HPを立ち上げたが、活用できていない、SNSに興味があるがよくわからない等の悩みを解決するためセミナーとして実施

2018年度事業報告について

テレコミュニケーション教育研修活動について

【1】電話対応コンクール（問題解説研修～千葉県大会まで）

研修名・大会名	実施月	区分	2017 年度 合計	2018年度										
				合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子
問題解説研修	5月(5回)	参加者数	145	161	88	8	4	10	18	19	1	7	4	2
		事業所数	51	50	20	6	3	4	5	4	1	3	3	1
収録前	6月(8回) 7月(5回)	参加者数	173	147	68	6	10	6	20	22	1	8	4	2
		事業所数	45	46	16	5	4	2	5	5	1	4	3	1
地区大会	9月	参加者数	163	166	64	18	10	15	14	17	1	12	7	8
		事業所数	43	45	15	5	3	3	5	4	1	5	3	1
千葉県大会特別研修	10月	参加者数	51	51	24	3	3	7	2	4	1	3	3	1
		事業所数	32	29	9	2	3	3	1	3	1	3	3	1

【2】電話対応コンクール千葉県大会結果

＜千葉県大会入賞者一覧＞



2018年10月18日 於 m BAY POINT 幕張

入賞	出場者名	事業所名	地区協会
優勝	関本 由美子	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉・市原・東金
準優勝	村上 勉	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	田中 麻衣子	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	金子 剛大	株式会社QVCジャパン	千葉・市原・東金
優秀賞	根本 綾子	アートコーポレーション株式会社	柏・流山・我孫子・沼南
優秀賞	佐久間 瑛	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	藤掛 紗矢香	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	近藤 聡美	佐川急便株式会社 千葉南営業所	千葉・市原・東金
優秀賞	松浦 達治	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	守屋 あゆみ	NTTファイナンス株式会社 南関東総合料金センター	千葉・市原・東金

【3】第57回電話対応コンクール全国大会結果

入賞	出場者名	事業所名	出場県
優秀賞	関本 由美子	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉

【4】電話対応技能検定取り組み状況

【もしもし検定1級～3級】

【もしもし検定4級】

（本部施策）企業電話対応コンテスト参加状況

	2017年度 受験者数	2018年度 受験者数	増減
千葉	376	395	19
茨城	0	0	0
栃木	0	0	0
群馬	9	21	12
埼玉	5	0	▲5
神奈川	111	237	126
山梨	4	4	0
合計	505	657	152

	2017年度 受験者数	2018年度 受験者数	増減
千葉	253	607	354
茨城	192	45	▲147
栃木	34	97	63
群馬	81	63	▲18
埼玉	140	99	▲41
神奈川	205	266	61
山梨	23	17	▲6
合計	928	1,194	266

	2017年度 (エントリー数)	2018年度 (エントリー数)	前年度比較
千葉	19	8	▲11
茨城	0	1	1
栃木	2	2	—
群馬	0	0	—
埼玉	11	12	1
神奈川	42	32	▲10
山梨	0	0	—
合計	74	55	▲19

千葉県内実施機関の自主営業により大幅に受験者を拡大

・主な4級受験事業所等（年間）

A社(300名)・B社50名)・その他大口(70名)・一般受験(180名)

2018年度事業報告について

2018年度電話対応コンクール千葉県大会出場者一覧

(敬称略、地区・事業所等順不同)

NO	地区協会名	事業所名	出場者名
1	前年度準優勝者	キヤノンカスタマーサポート株式会社	関本 由美子
2	千葉・市原・東金	キヤノンカスタマーサポート株式会社	佐久間 瑛
3			村上 勉
4			松浦 達治
5			鈴木 綾那
6			関原 恵
7			相馬 悠子
8			斎藤 充
9			坪田 恵子
10		佐川急便株式会社 千葉南営業所	近藤 聡美
11		シャープマーケティングジャパン株式会社	大野 亜里沙
12		株式会社ZOZO	矢三 翔子
13		株式会社ニューオータニ ホテルニューオータニ幕張	千葉 広宣
14			三木 友穂
15			上田 博子
16			岸 あゆみ
17			吉澤 恵
18			中村 麻理乃
19			守屋 あゆみ
20			城戸 梓
21			美濃口 将吾
22			金子 剛大
23			鳥井 宏和
24			銭場 哲史
25	成田・佐倉	空港ターミナルサービス株式会社	野本 達也
26		日本食研ホールディングス株式会社	八木 慶太
27			日比野 寿江
28	茂原・夷隅	佐川急便株式会社 茂原営業所	石毛 晶
29		東日本電信電話株式会社千葉事業部 千葉支店	小高 港大
30		茂原市役所	唐鎌 衣利
31	市川・浦安行徳	株式会社東京ベイホテルズ	奥村 麻由香
32		東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート	神 静香
33		株式会社ホテルオークラ東京ベイ	島田 剛
34			田中 麻衣子
35			澤田 幸枝
36			藤掛 紗矢香
37		ヤマト運輸株式会社 市川営業所	田中 美晴
38	船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	ヤマト運輸株式会社 船橋営業所	濱田 萌
39			田中 雅樹
40	柏・流山・我孫子・沼南	アートコーポレーション株式会社	根本 綾子
41		佐川急便株式会社 柏営業所	井戸川 美樹
42			大橋 悠
43			大野 裕助
44	野田・関宿	佐川急便株式会社 野田営業所	鈴木 恵
45	松戸	株式会社江戸川	富江 明子
46		京葉ガス株式会社	新井 尚美
47		ヤマト運輸株式会社 松戸営業所	大隅 圭祐
48	木更津・館山・鴨川	佐川急便株式会社 鴨川営業所	渡邊 法子
49		佐川急便株式会社 木更津営業所	飯田 麻衣
50		東日本電信電話株式会社千葉事業部 千葉支店	倉橋 潤樹
51	銚子・香取・旭・匝瑳	佐川急便株式会社 銚子営業所	高橋 倅歩

2018年度事業報告について

【5】ビジネスマナー等研修参加状況

区分	研修区分	実施概要	実施回数、参加者数 () 内は事業所数			2018年度の振り返り
			2017年度実績	2018年度実績	増減	
継続	①フレッシュマン	新人社員向けセミナー	3回 138名 (64)	4回 118名 (65)	1回 ▲20名 (1)	例年,好評をいただいているため実施回数を増加。
	②ビジネスマナー	クレーム電話対応の心構え、クレーム対応の言葉使い、グループワーク・ロールプレイ	15回 289名 (139)	14回 348名 (128)	▲1回 59名 (▲11)	参加事業所数は減少しているが、参加人員は大幅に増加。実施回数1回をフレッシュマンに移行
	③クレーム電話対応	クレーム電話対応の心構え、クレーム対応の言葉使い、グループワーク・ロールプレイ	9回 210名 (114)	10回 291名 (118)	1回 80名 (4)	参加事業所数、参加人員とも増加。1枠増設。
	④コーチングコミュニケーション	中堅社員,もしくは指導者スタッフの能力と自発性を引き出すコーチング	2回 72名 (36)	2回 83名 (31)	-1回 11名 (▲5)	参加者は例年安定している。
	⑤ビジネスマナーレベルアップ	マナーの習得 美しいお辞儀、感じのよい挨拶ロールプレイ	3回 88名 (59)	3回 79名 (28)	-1回 ▲9名 (▲31)	参加者は例年安定している。
	⑥接客・接客マナー	お迎えとお見送りの心構えとポイント 恥をかかない大切なマナー	1回 21名 (15)	-	▲1回 ▲21名 (▲15)	新規に「⑧職場を良くするコミュニケーション研修」を追加したため今回は未実施
	⑦アンガーマネジメント	怒り、イライラを自らコントロールして快適な生活・仕事を行っていく	2回 66名 (39)	2回 57名 (25)	-1回 ▲9名 (▲31)	参加者は例年安定している。内容についても好評いただいている。
新規	⑧職場を良くするコミュニケーション	職場を居心地よくするためのビジネスコミュニケーションスキルの習得	-	1回 38名 (19)	1回 38名 (19)	2018年度より新規に開催したが好評であった。
合 計			35回 884名 (466)	36回 1014名 (414)	1回 130名 (▲52)	満足度：90%

【6】地区協会別研修参加状況

研修名称	区別	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非会員
フレッシュマン	参加者数	118	36	4	4	16	24	2	5	11	13	0	3
	事業所数	65	24	4	3	8	13	1	1	6	4	0	1
ビジネスマナー	参加者数	348	16	3	9	12	13	17	85	9	173	11	0
	事業所数	128	11	2	4	5	10	8	36	7	39	6	0
クレーム電話対応	参加者数	291	42	2	12	12	11	24	4	13	165	3	3
	事業所数	118	19	2	6	6	5	16	3	7	51	1	2
リーダーシップ	参加者数	83	35	7	0	9	2	15	0	5	8	2	0
	事業所数	31	10	3	0	5	1	5	0	3	3	1	0
レベルアップ	参加者数	79	30	2	3	8	5	10	0	7	10	3	1
	事業所数	28	15	2	2	5	2	4	0	4	5	1	1
アンガーマネジメント	参加者数	57	28	2	0	12	4	4	0	2	3	1	1
	事業所数	25	9	2	0	6	1	1	0	1	3	1	1
職場を良くするコミュニケーション	参加者数	38	20	0	0	4	1	7	1	4	1	0	0
	事業所数	19	8	0	0	3	1	3	1	2	1	0	0
合 計	参加者数	1014	207	20	28	73	60	79	95	51	373	20	8
	事業所数	414	96	15	15	38	33	38	41	30	106	10	5

2018年度事業報告について

情報通信施設見学会について

【1】実施状況（総括）

実施項目	実施概要	参加者数			2018年度の取り組み
		2017年度実績	2018年度実績	増減	
情報通信施設見学会	・第一見学場所（公益事業） NTT-ICC NTT-千葉港ビルとう道 NTT歴史展示場 ・第二見学場所くその他事業＞ 江戸東京博物館 新橋演舞場 豊洲市場 明治座	297	166	▲131	(1)運営方法の改善 ①参加者数に見合った事務局人員配置 ②イベント内容に見合った参加費の徴収 ③各地区バス1台として運行工程の工夫 (2)参加者数不足による、実施見送り ・柏・流山・我孫子・沼南地区 ・野田・関宿地区 ・松戸地区

【2】地区別実施状況

地区協会名	実施月日	見学場所	2017年度参加者実績	2018年度参加者実績	増減
市川・浦安行徳	2018/11/13	・NTT歴史展示場 ・江戸東京博物館	16	6	▲10
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井			18	9	▲9
銚子・香取・旭・匝瑳	2018/11/20	・NTTイノベーションセンター ・新橋演舞場	58	47	▲11
木更津・館山・鴨川	2018/11/29	・NTT千葉港ビルとう道 ・豊洲市場	53	30	▲23
千葉・市原・東金	2019/1/15	3地区合同で2回実施 ・NTT歴史展示場 ・明治座（両日共同一場所）	60	53	▲7
成田・佐倉	2019/2/13		10	5	▲5
茂原・夷隅			12	16	4
柏・流山・我孫子・沼南	実施予定日 2018/12/5	2地区合同で開催予定 ・NTT東日本ネットワークハレーションセンター ・鉄道博物館 ■参加者数不足により中止	25	-	▲25
松戸			20	-	▲20
野田・関宿	実施予定日 2018/12/5	・NTT東日本ネットワークハレーションセンター ・鉄道博物館 ■参加者数不足により中止	25	-	▲25
全地区合計			297	166	▲131

2018年度収支報告について

自 2018年4月 1日
至 2019年3月31日

(単位：円)

【収入の部】

項目	①2018年度 予算額	②2018年度 決算額	②-① 差額	備考
会員受取会費	360,000	355,000	▲ 5,000	
事業収入	30,000	0	▲ 30,000	イベント未実施
雑収入	1	1	0	
繰越資産	18,638	18,638	0	
A. 収入合計	408,639	373,639	▲ 35,000	

【支出の部】

区分	項目	①2018年度 予算額	②2018年度 決算額	②-① 差額	備考
事業費	電話対応競技会	40,000	4,238	▲ 35,762	参加人員の減
	セミナー公2	84,000	41,836	▲ 42,164	実施規模の縮小
	施設見学会費	85,000		▲ 85,000	
	組織強化費			0	
	B. 小 計	209,000	46,074	▲ 162,926	
管理費	会 議 費	80,000	30,662	▲ 49,338	効率的な運用
	諸 経 費	14,000	12,069	▲ 1,931	
	C. 小 計	94,000	42,731	▲ 51,269	
D. 表彰費		30,000	0	▲ 30,000	未実施
内部取引	上部費	71,000	60,097	▲ 10,903	支部通知学
	法人税分担費	2,900	2,907	7	
	消費税分担費	23,000	7,101	▲ 15,899	支部通知学
	E. 小 計	96,900	70,105	▲ 26,795	
F 費用合計=B+C+D+E		399,900	158,910	▲ 240,990	
G繰越資産=A-F		8,739	214,729	205,990	

2018年度監査報告について

監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区協会会則第12条4項に基づき、2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区協会の財務状況について、出納簿・証拠書類・預金通帳・現金等を照合した結果、適正且つ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

2019年6月17日

野田・関宿地区協会監事

大塚和久 

（株式会社千葉銀行 野田支店長）

2019年6月17日

野田・関宿地区協会監事

田中 光三

（江戸川電子株式会社 相談役）

代理

田中 博 

（江戸川電子株式会社 取締役副社長）

2019年度事業計画（案）について

◆取組の基本方針

- 「ICT活用推進事業」については、最新テクノロジーの活用事例を紹介する集合セミナーの開催、eラーニングメニューの充実を図る。
- 「テレコミュニケーション教育事業」については、電話対応コンクール、各種研修、電話対応技能検定の3事業を柱に展開する。



	具体的な取り組み
1. ICT活用促進事業	[新規施策] ■最新テクノロジーの活用事例を紹介するセミナーの開催 (1) 中小企業経営者層を対象とした、ICTを活用した「商売繁盛」・生産性向上並びに商工会議所が推進する「キャッシュレス決済」、「クラウド会計」、「モバイルPOS」等をテーマにしたセミナーを実施する。 ◇カテゴリ：①商売繁盛 ②生産性向上 ③情報セキュリティ ①商売繁盛・・・HPのアクセス数拡大や上位表示のテクニック、ビジネスモールを使った販路拡大、5Gの展開 ②生産性向上・・・「働き方改革の実現に向けた課題」、「AI-OCR」、「RPA」、「AIログ分析ツール導入のポイント」 ③情報セキュリティ・・・サイバー犯罪を取り巻く現状の攻撃状況と対策 (2) eラーニングコンテンツのラインナップ拡充 ①2018年度コンプライアンス中心の5タイトルから、ICT/テレコミュニケーション分野を中心に「2019年度当初6タイトル」でスタートし、徐々に拡充する。その機会を捉え、会員様へのPRを強化する。 ②拡充（案）・・・「情報セキュリティ意識向上」、「コンプライアンス意識向上」、「ビジネスマナー醸成（職場のルール等）」、「ビジネススキル醸成」、「ICT活用促進」 [継続施策] ■NTT東日本と連携した、総会他あらゆる機会を捉えたICTミニセミナーの実施

2019年度事業計画（案）について

	具体的な取り組み
2. テレコ ミュニ ケーショ ン教育事 業	[継続施策] (1) 電話対応コンクール参加事業所拡大 ①過去に参加しているが、近年参加していない企業へ継続勧奨するとともに、理事会、総会での働きかけを実施する。 ②電話対応コンクール参加目標については、前年度の参加事業所数を維持しつつ、拡大努力を図る。（2019年度 目標 3事業所 5名） (2) フレッシュマン研修、各種ビジネスマナー研修の継続実施 (3) 電話技能検定受験者拡大の取組み ・ i ファクスや会報誌での会員様周知及び実施機関との営業連携を実施して受験者拡大を行う。
3. 会員満足 度の向上	[継続施策] (1) 標的型攻撃メール訓練サービスやeラーニングサービスの無料施策のPRを実施する (2) 会員拡大 ①役員様、商工会議所様、商工会様、NTT様等との連携強化により、新規会員獲得を図っていく。 ・ 総会、電話対応コンクール等あらゆる機会を捉えて、参加者へ新規会員のご紹介を依頼していく (3) 利活用促進のため最新情報発信 ・ 毎月発行する「テレコムフォーラム誌」資料同梱発送の継続実施研修やイベントの参加募集、新規特典含めた会員特典の紹介、協会事業の紹介 (4) 千葉支部HPやメルマガ等を活用して、研修やイベント開催案内を掲載し、タイムリーな情報発信を継続実施する。
4. 協会内コ ンプライ アンス強 化	[継続施策] (1) 現預金管理の適正運用を継続し、月次チェックの徹底によりコンプライアンスを確保していく。 (2) 自然災害時等不測の事態の発生に際し事業継続の可否判断や情報伝達が適正に行われるよう、「災害時対応マニュアル」の活用を図る。

2019年度事業計画（案）について

N O	施策名	主催 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	ICTセミナー・新春講演会	支部・地区						 ICTセミナーを企画				下旬 (銚子)	上旬 (支部) (木更津)	
2	理事会・総会	支部・地区			6日(支部) ●セミナー有総会 13日(銚子) 19日(千葉) 20日(野田) 25日(成田) 27日(茂原)	●セミナー有総会 9日(木更津) 11日(船橋) 19日(市川) 10日(柏) 22日(松戸)								
3	テレコミュニケーション研修	支部	●新人 9日(幕張) 10日(幕張) 24日(幕張)	●新人 10日(幕張) ●マナー 21日(幕張) ●アソカグ 14日(幕張)	●マナー 11日(幕張) 13日(船橋) 14日(木更津) 中旬(柏) 上旬(松戸) ●コミュニケーション 18日(銚子) ●グループ研修 12日(幕張)	●ワソソクアッ 18日(幕張) ●グループ研修 10日(幕張) ●リーダーシップ 24日(幕張)		●リーダー 6日(幕張) ●コミュニケーション 11日(幕張) ●ワソソクアッ 19日(幕張)	●グループ研修 24日 (木更津)	●リーダーシップ 13日(幕張) ●グループ研修 14日 (木更津)				
		地区			●レゴ研修 7日(幕張) ●ビズ・スマ 11日(木更津) 21日(木更津)	●ビズ・スマ 上旬(野田) 26日 (木更津)		●ビズ・スマ 上旬(野田)	●グループ研修 25日-29日 (木更津)	●グループ研修 27日(船橋)				
4	電話対応コンクール(研修・コンクール)	支部・地区		●問題解説 研修 22日(幕張) 27日~29 日(幕張)	●収録直前研 修 24日~28日 (幕張) 28日(柏)	●収録直前研 修 1日~9日 (幕張)	●対応収録 1日~9日	●地区大会 審査会 2日 ●結果発表 4日 ●県大会前 勉強会 27日、30 日(幕張)	●県大会前勉 強会(幕張) 1日~3日 ●県大会 17日(幕張) ●全国大会関 東ブロック研修 29日(大宮)	●全国大会 22日東京 (中野サンプラ ザ)				
5	情報施設見学会	地区							 千葉、成田、茂原、市川、船橋、 柏、野田、松戸、木更津、銚子 (各地区に合わせ適宜実施)					

2019年度電話対応コンクールについて

■ 千葉県大会

1、開催日

2019年10月17日（木）

2、開催場所

m BAY POINT幕張

3、スケジュール

開会式	9:30～	競技	10:10～
表彰式	17:00～	懇親会	18:30～

4、後援（予定）

千葉県
株式会社千葉日報社
一般社団法人千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
東日本電信電話株式会社千葉事業部

5、表彰

・優勝（1名）・準優勝（1名）・優秀賞（8名）計10名

■ 全国大会

1、開催日

2019年11月22日（木）

2、開催場所

中野サンプラザ（東京）

3、スケジュール（予定）

開会式	9:30～	競技	10:10～
表彰式	17:00～	懇親会	18:30～

4、後援

総務省 日本商工会議所、全国商工会連合会
一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人日本コールセンター協会
公益財団法人企業情報化協会
東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社NTTドコモ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



2019年度収支予算（案）について

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

（単位：円）

【収入の部】

項目	①2018年度 決算額	②2019年度 予算額	②－① 差額	備考
会員受取会費	355,000	325,000	▲ 30,000	会員減
事業収入	0	0	0	
雑収入	1	1	0	
繰越資産	18,638	18,638	0	
A. 収入合計	373,639	343,639	▲ 30,000	

【支出の部】

区分	項目	①2018年度 決算額	②2019年度 予算額	②－① 差額	備考
事業費	電話対応競技会	4,238	4,300	62	
	セミナー公2	41,836	42,000	164	
	施設見学会費			0	
	組織強化費			0	
	B. 小 計	46,074	46,300	226	
管理費	会 議 費	30,662	31,000	338	
	諸 経 費	12,069	12,000	▲ 69	
	C. 小 計	42,731	43,000	269	
D. 表彰費		30,000	30000	0	
内部取引	上部費	60,097	60,097	0	
	法人税分担費	2,907	2,950	43	
	消費税分担費	7,101	7,150	49	
	E. 小 計	70,105	70,197	92	
F 費用合計=B+C+D+E		158,910	159,497	587	
G繰越資産=A-F		214,729	184,142	-30,587	

2019年度地区役員等について

会 職	氏 名	事 業 所 名	役 職
会 長	高梨 兵左衛門	野田商工会議所	会頭
副会長	富澤 昇	野田市関宿商工会	会長
副会長	山本 章裕	山本建設工業株式会社	相談役
理 事	針場 広幸	キッコーマン株式会社	総務部長
理 事	戸邊 寛	総武物流株式会社	代表取締役社長
理 事	柴田 実	株式会社千葉興業銀行 野田支店	支店長
理 事	杉崎 博己	野田ガス株式会社	取締役総務部長
理 事	佐賀 忠	野田市役所	総務部長
理 事	茂木 常男	株式会社千秋社	総務部長
理 事	山本 和也	野田商工会議所	専務理事
監 事※	大塚 和久	株式会社千葉銀行 野田支店	支店長
監 事	田中 光三	江戸川電子株式会社	相談役
顧 問	清水 健太郎	東日本電信電話株式会社 千葉西支店	東葛営業支店長

注)：※印は人事異動により就任

2018年度電話対応コンクール入賞者表彰について

2018年度 電話対応コンクール野田・関宿地区大会入賞者・千葉県大会出場者

事業所名	出場者名
佐川急便株式会社 野田営業所	鈴木 恵